

主要プログラムのご案内

特別講演 1 (A 会場 11:10~12:10)

『在宅透析の問題点と将来展望』

【講師】川西 秀樹 (土谷総合病院 腎・血液浄化療法科)

【座長】武本 佳昭 (大阪透析研究会 理事長 / 大阪公立大学大学院医学研究科 泌尿器病態学)

特別講演 2 (A 会場 13:50~14:50)

『療法選択をめぐる新しい流れ~共同意志決定 (SDM) の実践~』

【講師】寺脇 博之 (聖路加国際病院 臨床検査科)

【座長】浅井 利大 (大阪市立総合医療センター 腎移植・透析部)

理事長賞・優秀論文授与式 (A 会場 13:15~13:45)

【司会】東 治人 (大阪透析研究会 学術委員長 / 大阪医科薬科大学 医学部 泌尿生殖・発達医学講座 泌尿器科学教室)

【プレゼンター】武本 佳昭 (大阪透析研究会 理事長 / 大阪公立大学大学院医学研究科 泌尿器病態学)

※大阪透析研究会総会の開催はございません。

臨床工学技士会セミナー (B 会場 9:00 ~ 10:00)

『大阪府臨床工学技士会災害対策推進委員会の取り組みと透析リエゾンについて』

【講師】安田 栄吉 (明生会 明生第二病院)

『透析医療に関わる組織的災害支援の仕組みと透析施設で行う災害対策』

【講師】森上 辰哉 (かいべ循環器・透析クリニック)

【座長】白井 勇希 (大阪赤十字病院)

【座長】荒川 昌洋 (地方独立行政法人 りんくう総合医療センター 臨床工学科)

教育企画委員会セミナー (A 会場 10:00 ~ 11:00)

『全ての透析従事者に伝えたい、透析と薬の「どうする？」な話』

【講師】吉田 拓弥 (仁真会白鷺病院 薬剤科)

【座長】山川 智之 (仁真会白鷺病院)

腎移植セミナー（B会場 10:10～10:50）

『腎移植後原疾患再発の検討』

【講師】 斎藤 允孝（近畿大学 泌尿器科）

【座長】 岩井 友明（大阪公立大学 泌尿器科）

シャントセミナー（A会場 15:00～16:00）

『迷える羊に捧げるシャント治療』

【講師】 和田 龍也（りんくう総合医療センター 腎臓内科）

【講師】 寒川 昌平（そうかわ透析シャント腎クリニック）

【講師】 中山 祐治（土田透析アクセスクリニック）

【座長】 中山 祐治（土田透析アクセスクリニック）

【コメンテーター】 川端 裕彰（東香里病院内科）

日本腎・血液浄化 AI 学会・大阪透析研究会 ジョイントセッション

（A会場 16:10～17:10）

『ノンプログラミングではじめるAI』

【講師】 濱田 浩幸（九州大学大学院農学研究院システム生物工学講座）

【座長】 長沼 俊秀（大阪公立大学大学院医学研究科 泌尿器病態学）

看護セミナー（B会場 16:10～17:10）

『高齢透析者（認知症合併）に対する看護的取り組み』

【講師】 中尾 弘美（医療法人敬任会藤井寺敬任会クリニック）

【座長】 赤崎ゆり香（医療法人奏恵会しばさきクリニック）

【座長】 城戸江利花（門真クリニックあいわ診療所）

スポンサードセミナーのご案内

企業共催セミナー 1 (C会場 9:00～9:50) 共催：東亜新薬株式会社

『放っておくと本当に怖い透析患者の腸腎連関の話
～プロバイオティクスへの期待～』

【講師】平田 純生 (I & H 株式会社)

【座長】奥野 仙二 (仁真会白鷺病院)

企業共催セミナー 2 (C会場 10:00～10:50) 共催：アステラス製薬株式会社

『HIF-PH 阻害薬エベレンゾが透析室に与えたものとは？～3年以上にわたる使用経験から～』

【講師】南木 浩二 (宇都宮記念病院 腎臓外科 腎・透析センター)

【座長】嶋津 啓二 (大阪府済生会中津病院 腎臓内科 血液浄化療法センター)

企業共催セミナー 3 (C会場 11:00～11:50)

共催：キッセイ薬品工業株式会社

『より低い血清リン目標に大義はあるのか』

【講師】藤井 直彦 (兵庫県立西宮病院)

【座長】安東 豊 (大阪南医療センター)

ランチョンセミナー 1 (A会場 12:20～13:10)

共催：協和キリン株式会社

『QOL/生命予後改善のための腎性貧血の治療戦略～HIF-PH 阻害薬をどう位置付けるか～』

【講師】稲葉 雅章 (大野記念病院)

【座長】小西 啓夫 (大阪市立総合医療センター 腎臓・高血圧内科)

ランチョンセミナー 2 (B会場 12:20～13:10)

共催：小野薬品工業株式会社

『副甲状腺の気持ちができるカルシウム・リン代謝』

【講師】今西 康雄 (大阪公立大学大学院医学研究科 代謝内分泌病態内科学)

【座長】重松 隆 (地方独立行政法人 りんくう総合医療センター 腎臓内科)

ランチョンセミナー 3 (C会場 12:20～13:10) 共催：扶桑薬品工業株式会社
『白か黒の食事療法～大丈夫？～』

【講師】森 克仁 (大阪公立大学大学院医学研究科 腎臓病態内科学)

【座長】杉浦 寿央 (国家公務員共済組合連合会 大手前病院)

ランチョンセミナー 4 (D会場 12:20～13:10) 共催：アストラゼネカ株式会社
『CKD/透析患者のカリウム管理』

【講師】谷山 佳弘 (関西医科大学 第二内科)

【座長】岩谷 博次 (独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター 腎臓内科)

ランチョンセミナー 5 (E会場 12:20～13:10)

共催：ノーベルファーマ株式会社

『栄養・運動・抗疲労からアプローチする透析患者の健康寿命延伸
ー亜鉛の重要性ー』

【講師】辻本 吉広 (社会医療法人愛仁会 井上病院)

【座長】山川 智之 (特定医療法人仁真会 白鷺病院)

企業共催セミナー 4 (B会場 15:00～15:50)

共催：株式会社カネカメディックス

『最新ガイドラインからみた下肢閉塞性動脈疾患 (LEAD) 治療
～病診連携におけるレオカーナへの期待～』

【講師】飯田 修 (社会医療法人警和会 大阪警察病院 循環器内科)

【座長】山川 智之 (特定医療法人仁真会)

企業共催セミナー 5 (C会場 15:00～16:50)

共催：バクスター株式会社

『多職種連携における腹膜透析管理』

「多職種でつなぐ二人三脚で取り組む高齢者夫婦の療養支援

～腎代替療法選択時より関わったPD導入から在宅復帰に向けての1例～」

【講師】角屋 麻由 (社会医療法人愛仁会 井上病院 看護部外来看護科)

「地域連携により、適切にPDを提供できた症例と

できなかった症例についてー当院での経験ー」

【講師】安松 里紗 (大阪市立総合医療センター 医療ソーシャルワーカー)

「あなたの知らない腹膜透析の世界

～高齢化社会の透析医療を九州の端っこでじっくり考えてみた～」

【講師】松本 秀一朗 (川原腎・泌尿器科クリニック 腎不全外科)

===== 第A会場（10階 会議室 1003） =====

開会（8:50～9:00）

挨拶 浅井 利大（大阪市立総合医療センター 腎移植・透析部）

大阪透析研究会理事長賞演題

理事長賞応募セッション（9:00～9:50）

【座長】猪阪 善隆（大阪大学大学院医学系研究科 腎臓内科学）

A-1) 透析患者におけるダイナペニアについての検討 (D)

おのかつひろ
小野克宏¹、奥野仙二¹、小林郁江¹、太口 翠¹、岡崎久宣¹、乗峯京子¹、
庄司繁市¹、山川智之¹、森 克仁²、繪本正憲²

（白鷺病院¹、大阪公立大学大学院医学研究科²）

A-2) 単腺の副甲状腺過形成による副甲状腺機能亢進症に対し、副甲状腺摘出術 (PTx) を行った透析患者の一例 (D)

みなみ ともひろ
南 知宏、山端英仁、横田 甚、近藤昭彦、平川恵基、倉橋やよい

（医療法人なごみ会 岸辺くすのき透析クリニック）

A-3) 腹膜透析患者の結核性腹膜炎の一例 (D)

せきとよしまさ
関戸美真、長沼俊秀、武本佳昭、内田潤次

（大阪公立大学大学院医学研究科）

A-4) 移植腎機能廃絶後に腹膜透析を導入し横隔膜交通症を発症した一例 (D)

いでなつき
井手菜月¹、山崎大輔¹、丁 奎光²、高畑志歩¹、松木 葵¹、長辻克史¹、
濱田真宏¹、北林千津子¹、森川 貴¹、浅井利大³、小西啓夫¹

（大阪市立総合医療センター 腎臓高血圧内科¹、同 呼吸器外科²、
同 腎移植・透析部³）

A-5) PTA 時の皮下麻酔とゆりかご状麻酔の鎮痛効果の比較—単盲検無作為化クロスオーバー試験— (D)

こうそくあきひろ
香東昌宏¹、木本利幸¹、西出孝蔵²、北野裕子¹、牧野哲也³、松田 淳⁴、
好本雅也¹、垣谷隆介¹、石村栄治¹

(明治橋病院¹、貝塚西出クリニック²、大野記念病院³、西の京病院⁴)

教育企画委員会セミナー (A 会場 10:00~11:00)

『全ての透析従事者に伝えたい、透析と薬の「どうする？」な話』

【講師】吉田 拓弥 (仁真会白鷺病院 薬剤科)

【座長】山川 智之 (仁真会白鷺病院)

特別講演 1 (A 会場 11:10~12:10)

『在宅透析の問題点と将来展望』

【講師】川西 秀樹 (土谷総合病院 腎・血液浄化療法科)

【座長】武本 佳昭 (大阪透析研究会 理事長 / 大阪公立大学大学院医学研究科泌尿器病態学)

ランチョンセミナー 1 (A 会場 12:20~13:10)

共催：協和キリン株式会社

『QOL/ 生命予後改善のための腎性貧血の治療戦略～ HIF-PH 阻害薬をどう位置付けるか～』

【講師】稲葉 雅章 (大野記念病院)

【座長】小西 啓夫 (大阪市立総合医療センター 腎臓・高血圧内科)

理事長賞・優秀論文授与式 (A 会場 13:15 ~ 13:45)

【司会】東 治人 (大阪透析研究会 学術委員長 / 大阪医科薬科大学 医学部
泌尿生殖・発達医学講座 泌尿器科学教室)

【プレゼンター】武本 佳昭 (大阪透析研究会 理事長 / 大阪公立大学大学院医学研究科 泌尿器病態学)

※大阪透析研究会総会の開催はございません。

特別講演 2 (A 会場 13:50~14:50)

『療法選択をめぐる新しい流れ~共同意志決定 (SDM) の実践~』

【講師】寺脇 博之 (聖路加国際病院 臨床検査科)

【座長】浅井 利大 (大阪市立総合医療センター 腎移植・透析部)

シャントセミナー (A 会場 15:00~16:00)

『迷える羊に捧げるシャント治療』

【講師】和田 龍也 (りんくう総合医療センター 腎臓内科)

【講師】寒川 昌平 (そうかわ透析シャント腎クリニック)

【講師】中山 祐治 (土田透析アクセスクリニック)

【座長】中山 祐治 (土田透析アクセスクリニック)

【コメンテーター】川端 裕彰 (東香里病院内科)

日本腎・血液浄化 AI 学会・大阪透析研究会 ジョイントセッション

(A 会場 16:10~17:10)

『ノンプログラミングではじめる AI』

【講師】濱田 浩幸 (九州大学大学院 農学研究院システム生物学講座)

【座長】長沼 俊秀 (大阪公立大学大学院医学研究科 泌尿器病態学)

閉会 (17:10~17:20)

挨拶 浅井 利大 (大阪市立総合医療センター 腎移植・透析部)

≡≡≡≡≡≡≡≡ 第B会場（10階 会議室 1001-1002） ≡≡≡≡≡≡≡≡

臨床工学技士会セミナー（B会場 9:00～10:00）

『大阪府臨床工学技士会災害対策推進委員会の取り組みと透析リエゾンについて』

【講師】安田 栄吉（明生会 明生第二病院）

『透析医療に関わる組織的災害支援の仕組みと透析施設で行う災害対策』

【講師】森上 辰哉（かいべ循環器・透析クリニック）

【座長】白井 勇希（大阪赤十字病院）

【座長】荒川 昌洋（地方独立行政法人 りんくう総合医療センター 臨床工学科）

腎移植セミナー（B会場 10:10～10:50）

『腎移植後原疾患再発の検討』

【講師】斎藤 允孝（近畿大学 泌尿器科）

【座長】岩井 友明（大阪公立大学 泌尿器科）

ランチョンセミナー2（B会場 12:20～13:10）

共催：小野薬品工業株式会社

『副甲状腺の気持ちのわかるカルシウム・リン代謝』

【講師】今西 康雄（大阪公立大学大学院医学研究科 代謝内分泌病態内科学）

【座長】重松 隆（地方独立行政法人 りんくう総合医療センター 腎臓内科）

企業共催セミナー4（B会場 15:00～15:50）

共催：株式会社カネカメディックス

『最新ガイドラインからみた下肢閉塞性動脈疾患（LEAD）治療

～病診連携におけるレオカーナへの期待～』

【講師】飯田 修（社会医療法人警和会 大阪警察病院 循環器内科）

【座長】山川 智之（特定医療法人仁真会）

看護セミナー（B会場 16:10～17:10）

『高齢透析者（認知症合併）に対する看護的取り組み』

【講師】中尾 弘美（医療法人敬任会藤井寺敬任会クリニック）

【座長】赤崎ゆり香（医療法人奏恵会しばさきクリニック）

【座長】城戸江利花（門真クリニックあいわ診療所）

「あなたの知らない腹膜透析の世界

～鹿児島地域連携はこんなことになってます～」

【講師】益満 美香（川原腎・泌尿器科クリニック 看護部）

【座長】戸田 尚宏（関西電力病院 腎臓内科）

【座長】奥田 友子（大阪市立総合医療センター 移植コーディネーター）

一般演題（午前の部）

HHD・その他（9:00～9:40）

【座長】中倉 兵庫（天の川病院）

D-1) 当施設における在宅血液透析（HHD）の現況と問題点（T）

まさまるけん た
政丸健太¹、平柳幸一¹、小猿雅美¹、本竹義史¹、辻 健治¹、片山泉樹¹、
松本圭司¹、下中さつき¹、中原隆太¹、森田大生¹、上田尚志¹、石川 哲¹、
大野卓志²、高橋計行²

（高橋計行クリニック 臨床工学科¹、同 腎臓内科²）

D-2) 在宅血液透析（HHD）における自己穿刺の壁（T）

おつかゆう こ
大塚裕子、御田貴絵、森前あすか、村上常勝、近藤昭彦、寺嶋 謙、
山端英仁

（医療法人なごみ会 大正くすのきクリニック）

D-3) 在宅血液透析（HHD）の指導に介助者を雇用した試み（T）

こんどうあきひこ
近藤昭彦、大塚裕子、御田貴絵、森前あすか、村上常勝、寺嶋 謙、
山端英仁

（医療法人なごみ会 大正くすのきクリニック）

D-4) 長期留置カテーテル管理の現状（N）

さかきばら
榊原みちる、大和田伊都子、岡崎さつき、島田敏子、岡田範之、瀧川恭史

（(医) 清水会 森小路清水会クリニック）

D-5) 知っておきたい 他科受診と入院のこと（N）

いまにしのが こ
今西伸子、伊藤 彰、神田里美

（医療法人柏友会 柏友クリニック）

アフエレーシス (9:40 ~ 10:20)

【座長】谷山 佳弘 (関西医科大学 内科学第二講座)

D-6) コレステロール塞栓症に対し、LDL アフエレーシスを施行した2症例 (D)

さいばら ななこ
西原奈菜子、北川 聡、嶋津啓二、田中敬雄

(大阪府済生会中津病院)

D-7) 右第1趾内側虚血性潰瘍に対するレオカーナの臨床的有用性 (T)

ふじもとたかお
藤本高大¹、木本利幸¹、増谷和紀¹、東本一成¹、越智章展⁴、香束昌宏²、
北野裕子²、好本雅也³、垣谷隆介³、石村栄治³

(明治橋病院 人工透析科¹、同 泌尿器科²、同 内科³、
大阪公立大学大学院医学研究科⁴)

D-8) 重症下肢虚血の難治性潰瘍に対してのレオカーナ2クール使用経験 (T)

みずぐちゆきよ
水口幸与¹、大久保 瞬¹、井内大輝¹、友永健介¹、疋田英嗣¹、柳田 遥¹、
大野良晃¹、稲葉雅章²

(大野記念病院 腎臓病センター¹、大野記念病院²)

D-9) 血液透析とレオカーナの同時療法の有用性 (T)

つじ だいすけ
辻 大輔、前田祐希乃、守屋奈実、守屋椋伍、松井克将、丸山禎之、
渡邊好胤、佐々木敏作

(佐々木内科クリニック)

D-10) レオカーナを安全に施行するための取り組み
- 72回施行した経験より - (T)

よしとみあつし
吉富篤志、田中 聡、大館和也、中村慶史、稲葉啓太郎、盛山正昭、
三上有子、矢野文雄

(三上クリニック第一分院)

看護一般（10:20～11:00）

【座長】赤崎ゆり香（しばさきクリニック 透析）

D－11) セルフマネジメント支援～コーチングの手法を用いて～（N）

たなかかづき
田中香月、堀内陽子、平井悦子、荻 有、安村正枝、刀禰佳典、
園部美弥彦、根木茂雄、雑賀保至、藤井良幸

（良秀会 藤井病院 腎・透析センター）

D－12) 「PD 外来始めました」～HD クリニックがどのように PD に取り組んだのか～（N）

くさかみほこ
日下美保子¹、正木浩哉²、水谷洋子¹

（医療法人 水谷クリニック¹、正木医院²）

D－13) 穿刺部の外用局所麻酔クリーム剤の効果の向上を図る～使用方法を見直して～（N）

いぐちみちこ
井口美智子、相馬文香、小西陽子、上妻直子、小川佐知子、中倉兵庫

（天の川病院）

D－14) 長期留置カテーテル管理の統一化～出口部評価スケールを用いた取り組み～（N）

つちやりえ
土谷理恵、新川陽子、井上久美、前 暢子、駒井則夫、松岡稔明、
鍋谷雅史

（堺近森病院）

D－15) 長期留置カテーテルにて外来通院でレオカーナ治療を実施した1症例(N)

ふじもりみちよ
藤森美千代¹、若槻裕子¹、南森佳子¹、山本敬子¹、堀江富美代¹、新森歩美¹、
鈴木あかね¹、夏目芳子¹、大畑美緒¹、丸子魅来¹、北田裕子¹、阪本君代¹、
中村有希²、藤本恭子²、西尾 亮¹、大守 誠¹、今井洋輔¹、吉田俊子¹、
富田弘道¹

（淀川キリスト教病院¹、よどきり訪問看護ステーション新大阪²）

ランチョンセミナー4 (C会場 12:20~13:10) 共催:アストラゼネカ株式会社
『CKD/透析患者のカリウム管理』
【講師】谷山 佳弘 (関西医科大学 第二内科)
【座長】岩谷 博次 (独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター 腎臓内科)

一般演題 (午後の部)

VA (14:20 ~ 15:10) 【座長】中村 敬弘 (宝生会 PL 病院 泌尿器科)
--

D-16) 内シャント造設2か月以内にVAIVTを施行した症例の検討 (D)
とだなおひろ
戸田尚宏、竹岡 純、藤田京花、佐藤 涼、菅枝 茜、石井 輝
(関西電力病院 腎臓内科)

D-17) 10cmを超える狭窄病変に二期的にステントグラフトを留置した症例(D)
かさやたくや
笠屋拓也¹、矢野健太郎¹、中山祐治¹、土田健司¹、福島知穂²、竹岡 純³、
和田龍也⁴、児玉卓也⁵、山本暢子⁶、西岡敬祐⁷
(土田透析アクセスクリニック¹、大阪赤十字病院²、関西電力病院³、
りんくう総合医療センター⁴、和歌山県立医科大学付属病院⁵、
関西医科大学総合医療センター⁶、西岡医院⁷)

D-18) やむを得ず右腕頭静脈閉塞・狭窄に対しBare Metal Stentを留置した14例 (D)
もりもと あきら
森本 章¹、山村みどり²、岩田 愛²、山口聖良²、藤原一郎³、大道武史⁴、
辻本吉広²
(井上病院 放射線科¹、同 内科²、同 外科³、大道クリニック⁴)

D－19) 攣縮血管に対してエコーガイド下穿刺が有用であった一症例 (O)

^{みやはら あつし}
宮原 惇、川村侑嘉、江草香織、横山宏大、溝口国広、荒木俊文、
入江 寛、長谷川廣文

(医療法人社団 日翔会 生野愛和透析クリニック)

D－20) 電子聴診器を用いたシャント音可視化システムの検討 (T)

^{しん けんたろう}
新 健太郎^{1,2}、長沼俊秀²、花岡吾子¹、武本佳昭²、内田潤次²

(大阪公立大学医学部附属病院 医療機器部¹、
大阪公立大学大学院 医学研究科 泌尿器病態学²)

D－21) コニカミノルタ社製 HS2 の音声認識システムの使用経験について (T)

^{なかにしり さ}
中西理沙¹、長沼俊秀²、古澤宥希¹、森本一弘¹、奥田幸寛¹、新 健太郎^{1,2}、
花岡吾子¹、関戸美真²、武本佳昭²、内田潤次²

(大阪公立大学医学部附属病院¹、
大阪公立大学大学院 医学研究科 泌尿器科病態学²)

COVID-19 (15:10 ～ 16:00)

【座長】 嶋津 啓二 (大阪府済生会中津病院 血液浄化療法センター)

D－22) covid-19 の患者における遠隔監視での運用 (T)

^{よしだたくや}
吉田拓也、門田英里、生野真由美、白石香菜子、倉橋やよい、平川恵基、
近藤昭彦、横田 甚、南 知宏、山端英仁

(医療法人なごみ会 岸辺くすのき透析クリニック)

D－23) 新型コロナウイルス感染症の5類移行後における当院の取り組み (N)

^{ふくはらまさこ}
福原雅子¹、細木和也¹、長谷川孝子¹、安原絵理子¹、大中秀介²、蓑田正照²、
荒木良治³、仲野 孝¹

(小阪イナバ診療所¹、若江岩田クリニック²、枚岡病院³)

D－24) 当院における COVID-19 のワクチン接種率 (T)

むらかみつねよし
村上常勝、西本由起子、野々田富子、近藤昭彦、寺嶋 謙、山端英仁

(医療法人なごみ会大正くすのきクリニック)

D－25) COVID-19感染治癒後も抗体価が上昇しない1透析患者に関する考察(D)

なかにしこうじ
中西浩次

(中西クリニック)

D－26) covid-19 感染後に難治性胸水を伴う高アルドステロン血症を発症した1例 (D)

はぎわらのぶひさ
萩原暢久

(京都田辺中央病院)

D－27) 当院における COVID-19 透析例の報告—第4報 (D)

つかもとたつお
塚本達雄、鹿野友美夏、福田結以、丹羽篤人、宮内美帆、大植 薫、
東 良亮、半田貴也、遠藤知美

(田附興風会医学研究所北野病院)

患者管理 (16:00 ~ 16:40)

【座長】荒川 昌洋 (地方独立行政法人 りんくう総合医療センター
臨床技術部門)

D－28) 外来透析患者に対する服薬管理の取り組み (T)

つがわだいご
津川大吾、大槻 誠、林 千麗、案浦玲奈、乾 恵美

(康生会 武田病院)

D－29) 身体組成分析装置 MLT-600N に搭載された透析分析モードの DW 管理
目標値の検討 (T)

にしぐちかづき
西口和希、平田剛史、内田勝宏、今村雅一、岡田 規

(柏友千代田クリニック)

D－30) 低 Alb・低 BSA 患者における体液組成シミュレーションの有用性 (T)

にしじまゆうご
西島宥碁、岩尾昌之、坂井陽祐

(さかいクリニック)

D－31) BIA 法による位相角とサルコペニア診断の関係性について (T)

ひらかわけい き
平川恵基、花城栞利、金城里歩、近藤昭彦、横田 甚、南 知宏、
山端英二

(岸辺くすのき透析クリニック)

D－32) 当院の理学療法士の取り組みと役割 (O)

きんじょうり ほ
金城里歩、花城栞利、北裏真己、平川恵基、近藤昭彦、横田 甚、
南 知宏、山端英仁

(岸辺くすのき透析クリニック)

症例 (9:40 ~ 10:30)

【座長】鈴木 朗 (JCHO 大阪病院 腎臓内科)

E-6) 透析患者におけるデノスマブ投与後の低 Ca 血症予防策の適用タイミングに関する検討 (P)

小田智子¹、吉田拓弥¹、古久保 拓¹、庄司繁市²、山川智之²

(白鷺病院 薬剤科¹、同 診療部²)

E-7) HIF-PH 阻害薬ダプロデュスタットの Hb サイクリング改善効果～2年間の観察評価～ (D)

大山恭夫¹、甘利佳史²、奥田英伸²、中嶋章貴³、万木孝富⁴、森 泰清⁵

(寝屋川けいじん会 CL¹、守口敬仁会病院²、門真けいじん会 CL³、
守口けいじん会 CL⁴、東寝屋川けいじん会 CL⁵)

E-8) 原発性と二次性を合併した副甲状腺機能亢進症に対して、副甲状腺全摘術を施行した透析患者の1例 (D)

光本憲祐¹、中山彩子²、山下千賀子¹、平井祐里¹、西垣内俊也¹、水本 綾¹、
宇津 貴¹

(日本生命病院 腎臓内科¹、同 耳鼻咽喉・頭頸部外科²)

E-9) Direct-acting antiviral (DAA) 治療後、睡眠障害が改善した慢性 C 型肝炎合併血液透析患者の1例 (D)

乾 恵美¹、竹谷祐栄²、碓井文隆²、磯崎 豊²

(康生会武田病院 血液透析科¹、同 消化器内科²)

E-10) 新規止血剤使用により胃潰瘍漏出性出血の直後に血液透析施行できた1例 (D)

中澤風香、岡 侑里佳、嶋津啓二、田中敬雄

(大阪府済生会中津病院)

E－11) 造影剤使用後に造影剤の胆嚢集積を認めた血液透析患者の2例 (D)

こばやしいくえ
小林郁江、小野克宏、庄司繁市、大原隆輝、太口 翠、杉江伸夫、
岡崎久宜、乗峯京子、奥野仙二、山川智之

(仁真会 白鷺病院)

透析法 (10:30～11:10)

【座長】新 健太郎 (大阪公立大学医学部附属病院 医療機器部)

E－12) 透析膜アレルギーを有する患者に対して東レ社製 PMF-A を用い IHDF を施行した4症例 (T)

きのしたなおき
木下直貴¹、溝端宏亘²、木下朋哉¹、岡林和美²、万代尚史¹、前 暢子²

(近森クリニック¹、堺近森病院²)

E－13) 当院での KM-CART における肝性腹水でのマスキュア使用の検討 (T)

せつはらちかこ
節原千香子、野口勇樹、戸谷輝彦、嶋津啓二、田中敬雄

(大阪府済生会中津病院 血液浄化療法センター)

E－14) 希少疾患に対する治療方法の継承 (T)

ひがしたにのりか
東谷紀香、北田 裕子、安浦 孝、宮本 哲豪、加藤かおり、吉田 俊子、
富田弘道

(宗教法人日本南プレスビテリアンミッション 淀川キリスト教病院)

E－15) 地域医療支援病院の腎不全治療における臨床工学技士の近年の業務状況 (O)

やまたにのどか
山谷和佳、尾崎大輝、西川由希子、木元 廉、皮 智弦、矢野友規、
藤村篤志、申 勝

(八尾徳洲会総合病院)

E-16) 地域包括型急性期病院における腎不全合併症の治療状況 - 2022 - (T)

藤田直大¹、前田 遼¹、吉村有梨奈¹、河野 遙¹、三原寿之¹、田村真基²、
寺川知良³、申 勝³

(八尾徳洲会総合病院 臨床工学科¹、同 医事情報課²、同 血管透析内科³)

ランチョンセミナー5 (E会場 12:20 ~ 13:10)

共催：ノーベルファーマ株式会社

『栄養・運動・抗疲労からアプローチする透析患者の健康寿命延伸ー亜鉛の重要性ー』

【講師】辻本 吉広 (社会医療法人愛仁会 井上病院)

【座長】山川 智之 (特定医療法人仁真会 白鷺病院)

一般演題 (午後の部)

運動 (14:20 ~ 15:00)

【座長】岩谷 博次 (国立病院機構 大阪医療センター 腎臓内科)

E-17) 透析中の運動療法による身体機能の変化について (O)

李 寿恵¹、松藤勝太²、芦田征丈¹、上田翔太¹、山口勝生¹、井本芙美¹、
小野光子¹、三原智紗¹、向山紀子¹、下村菜生子¹、辻本吉広¹

(社会医療法人愛仁会 井上病院¹、

同 愛仁会リハビリテーション病院²)

E-18) 当院の透析患者における体重増減と運動能力の関係 (T)

前田祐希乃、辻 大輔、足立祥悟、岡崎彩乃、松井克将、丸山禎之、

渡邊好胤、佐々木敏作

(佐々木内科クリニック)

E－19) コロナ禍における透析リハビリについて～筋トレでパワーをつけよう～
(N)

^{もりにしちえこ}
森西智栄子、十亀朋子、岩本あかね、藤原教子、後藤里香、角谷 亨、
大矢麻耶

(同仁会 耳原総合病院)

E－20) 転倒数減少に向けた当院の取り組み (O)

^{はなしろしおり}
花城栞利、金城里歩、北裏真己、平川恵基、近藤昭彦、横田 甚、
南 知宏、山端英二

(岸辺くすのき透析クリニック)

E－21) 外来血液透析患者におけるフレイルと転倒に関する調査報告 (O)

^{くすだけいすけ}
楠田啓介、渡辺克枝、川水弦己、谷野絵美、庄司繁市、竹田聡子、
寺本雅子、和泉 智、高井清典、山川智之

(白鷺病院)

AKI (15:00 ～ 15:40)

【座長】森川 貴 (大阪市立総合医療センター 腎臓高血圧内科)

E－22) 糖尿病性腎症に合併した微小変化型ネフローゼ症候群ならびに急性腎障
害に対して LDL 吸着療法が有効であった一例 (D)

^{べっしょさき}
別所紗妃、石関海也、可兒奈穂、原田和可子、岡本和大、宮川博光、
橋本展洋、上田仁康、林 晃正

(大阪急性期・総合医療センター 腎臓・高血圧内科)

E－23) 低分子デキストランにより急性増悪した糖尿病性腎臓病の1例 (D)

^{ひしだしんじ}
菱田真司、田中敬雄、嶋津啓二、濱 悠馬

(大阪府済生会中津病院)

E-24) 急性期に血液透析を施行し救命しえたカフェイン中毒の一例 (D)

たまい しんじろう
玉井慎二郎¹、大岡裕隆²、炭谷有亮¹、吉田大輝¹、山本雅子¹、杉町英香¹、
野見洋基¹、森 大輔¹、長門谷克之¹、西野雅巳²、山内 淳¹

(大阪労災病院腎臓内科¹、同 循環器内科²)

E-25) 急速に病状悪化したTAFRO症候群に集学的治療を施行し透析を離脱できた1例 (D)

きたがわ さとし
北川 聡¹、菱田真司¹、中澤風香¹、岡 侑里佳¹、西原奈菜子¹、松本竜司²、
濱 悠馬¹、岩倉伸昂²、嶋津啓二¹、田中敬雄¹

(大阪府済生会中津病院 腎臓内科¹、同 膠原病内科²)

E-26) デキストロメトर्फェン過剰摂取によりセロトニン症候群・横紋筋融解症・急性腎障害を併発し、血液透析を必要とした1例 (D)

おかもとかずひろ
岡本和大、石関海也、可兒奈穂、原田和可子、宮川博光、別所紗妃、
橋本展洋、上田仁康、林 晃正

(大阪急性期・総合医療センター)

サイコネフロロジー・移植 (15:40 ~ 16:15)

【座長】能見 勇人 (大阪医科薬科大学病院 血液浄化センター)

E-27) 医療パターナリズムが働くのは患者に対してだけではない (D)

きよた あつひこ
清田敦彦¹、谷口泰子¹、浅井省和²、永田素彦³

((医) 清清会 清田クリニック¹、浅香山病院²、

京都大学大学院 人間・環境学研究科³)

E-28) WDEPモデルを用いた「患者に寄り添う」SDMアプローチ (D)

たかはし あきら
高橋 朗

(啜生会脳神経外科病院)

E－29) 両側腸骨動脈に高度石灰化を認める患者に生体腎移植を施行した1例(D)

増田寛雄¹、浅井利大²、木村 薫¹、南 彰紀¹、西出峻治¹、西原千香子¹、
羽阪友宏¹、石井啓一¹、上川禎則¹、村上貴志³

(大阪市立総合医療センター 泌尿器科¹、同 腎移植・透析部²、
同 心臓血管外科³)

E－30) 透析歴20年以上の長期透析患者に対する献腎移植の臨床的検討(D)

町田裕一¹、壁井和也¹、岩井友明¹、前田景子¹、長沼俊秀¹、武本佳昭¹、
熊田憲彦²、内田潤次¹

(大阪公立大学 大学院医学系研究科 泌尿器病態学¹、大阪市立十三市民病院²)